

2025/11/10

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(11月3日～11月7日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,428.2	1,458.5	1,425.8	1,456.9	+32.5
JPY/KRW	9.2669	9.5230	9.2544	9.4931	+0.247
KOSPI	4,123.36	4,226.75	3,867.81	3,953.76	▲153.74

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初ドル/ウォンは1,428.2でオープン。複数FRB高官からインフレを警戒する発言が続き、12月FOMCでの利下げ期待が後退する中、ドルは底堅い動き。4日からは韓国市場でも金利が上昇する中、株式が売られ、海外投資家の資金流出が観測された。5日には、米株式市場の急落を受けて韓国株式市場も急落。引き続き海外勢の資金流出圧力が強く、ウォン安が急速に進行した。6日に相場は自律反発の動きを見せるも、週末7日には再び米株式市場の軟化を受けて韓国株式が下落。ウォン売り圧力が強まり、1,450ウォンの節目を上抜け、1,458.5ウォンの高値をつけた。結局、ドル/ウォンは先週末比+32.5ウォンの1,456.9でクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

ドル/ウォンは底堅い推移が継続か。米政府機関閉鎖が継続し、ハイテク株の高バリュエーションへの懸念が示される中、投資家センチメントは弱く、韓国株式市場からの資金流出などを主因として、ドル/ウォンは上昇圧力が継続する展開を想定。今週は米10月CPIにも注目したい。10月FOMC以降、12月会合での利下げ期待は低下しているが、当局者はインフレ高止まりを懸念しており、更なる利下げ織り込みの低下を通じてドル買いが強まる可能性も。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1435 ~ 1465	9.30 ~ 9.60	152.0 ~ 155.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 11日(火) 9月 国際収支 速報値
- 12日(水) 韓 10月 失業率 確定値
- 13日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
- 米 10月 CPI 確定値
- 14日(金) 欧 3Q GDP 改定値
- 中 10月 小売売上高 確定値
- 中 10月 鉱工業生産 確定値
- 米 10月 小売売上高 確定値
- 米 10月 PPI 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。